

## 令和元年度における 仙台市立病院の体制と新たな取組など

院長 奥田 光崇



今年度の仙台市立病院の体制と新たな取組などについてご紹介いたします。

時代は令和となりましたが、昨年度に引き続き、管理者亀山元信、院長、奥田光崇、副院長4名（大浦敏博、村田祐二、八木哲夫、渡辺徹雄）の体制は変わりありません。

八木副院長に診療部長を兼任してもらい、診療部（医師）のとりまとめをお願いしております。

多くの医局メンバーが入れ替わりましたが、科部長が変更となったのは内科です。長年にわたり内科部長を務めた秋保直樹が退職となり、東北大学病院腎・高血圧・内分泌科から山本多恵が内科部長として診療にあたっています。（秋保医師には引き続き外来の応援を頂いております）

また、小児科にまいりました藤原幾麿は内分泌・代謝を専門としており、これまで当院では積極的に受け入れてこなかった小児の1型糖尿病や内分泌疾患をより専門的に診療できるようになりました。研修医については、新たに個性豊かで優秀な15名が加入し、2年目と合わせ31名となりました。研修医の活躍は病院の活性化にもつながるので、上級医の指導のもと存分活躍してもらいたいと思っています。各科メンバーが変わって一部やりかたが変わった部分もあるかもしれませんが、従来と変わらないパフォーマンスを発揮していく所存です。

昨年度の1年間、当院の救急車の受け入れは6,896人となり2年連続で県内1位を達成しました。救急科および日直・当直医の奮闘の成果ではありますが、診療各科の専門的治療や看護部、コメディカルによるバックアップ体制があって初めて達成できたものであり、今後とも救急医療には病院全体の総力で取り組んでいきたいと考えております。

今年度、仙台市立病院は病床の一元管理、手術室の稼働列の増加という取り組みを6月から開始したところであり、治療を必要とするより多くの患者さんに、できるだけお待たせすることなく治療を提供し、仙台医療圏における中核病院として当院に求められる役割をしっかりと果たしてまいりたいと存じます。

今後とも、市民の皆さんから選ばれる病院、救急隊や地域の先生方から頼りにされる病院を目指していきます。登録医の先生方にはこれまで通り、ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 科部長挨拶

内科

科部長 山本 多恵

Tae Yamamoto



この度、内科部長を拝命いたしました山本多恵と申します。東北大学病院腎・高血圧・内分泌科より、秋保直樹先生の後任として派遣されました。長年にわたり当院の内科を守ってこられた先代が築いた診療体制を踏襲しつつ、当科の常勤医の専門である腎疾患の診療に貢献していきたいと考えております。

当科は、各種腎臓疾患の診断と治療、急性期血液浄化療法を専門分野としています。検診で指摘された血尿・蛋白尿、急性腎不全、慢性腎不全急性増悪、多発性嚢胞腎などの診断と治療を行います。入院では、腎生検を含めた腎疾患の精査加療や保存期慢性腎不全の教育入院など、主治医グループで診療に当たらせていただきます。症状がある患者様がございましたら医療連携室を介してご予約いただき、事前に尿検査（出来れば沈渣もお願いできます）やクレアチニン値の経過の情報、薬剤使用歴があると助かります。

社会の高齢化に伴い、慢性腎臓病など腎障害を合併した患者様は増加しています。腎機能保持や腎疾患の診断と治療のため、近隣の先生方と連携して診療に当たらせていただければ幸いです。ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

## 医長挨拶



内科医長 太田 一成

2019年4月に着任いたしました。

2003年東北大学を卒業して、山形市立病院済生館で初期研修を行いました。JCHO仙台病院で腎臓内科として後期研修を終了して、東北大学の腎・高血圧・内分泌科に入局しました。トロント大学、公立刈田総合病院、近畿大学にて臨床と基礎研究を行いました。

専門である腎臓内科、透析科を中心に、内科全般に渡って診療に従事いたします。近隣医療機関の先生と共に、仙台南地区の医療に貢献できるように努力いたします。ご指導の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。



外科医長 櫻井 直

H31年4月に東北大学病院から着任しました。

H11年に弘前大学を卒業し平鹿総合病院で外科の初期研修を行いました。その後、東北大学第二外科に入局し、食道疾患を中心にESDなどの内視鏡治療から腹腔鏡や腹腔鏡を用いた鏡視下手術に携わってきました。今後は、消化器疾患全般に渡って診療をしていきたいと思っております。近隣医療機関の先生方のお役に立てるよう努力致しますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



血液内科医長 猪倉 恭子

4月に山形大学病院より異動してまいりました。

平成20年に山形大学を卒業後、仙台医療センターで初期研修を行い、東北大学の血液免疫科に入局しました。大学院で学位取得後は山形大学病院に異動となり、血液疾患全般、造血幹細胞移植治療や治験など、診療業務を行ってまいりました。山形では4年間過ごし、今回久しぶりの仙台での勤務となります。慣れない点もありご迷惑をおかけすることもあると思っておりますが、他科の先生方や他職種スタッフの皆様とも連携し、地域医療へ貢献できるように努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



脳神経外科 医長 高藤 秀夫

2019年4月に着任いたしました。

宮城県仙台市出身。2003年に岩手医科大学を卒業後、同大学の脳神経外科へ入局しました。岩手県内を中心に脳神経外科全般の診療に携わってきました。直近の5年間は岩手県立大船渡病院に勤務していました。人口の多い仙台市において、仙台市立病院の救急車受け入れはトップクラスと伺っておりますので、仙台市の救急医療を担う病院と認識しております。仙台市の、仙台市立病院の医療に、微力ではありますが、お役に立てるよう尽力したいと考えております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



小児科医長 藤原 幾磨

2019年4月より仙台市立病院小児科に勤務しております。

これまで東北大学医学系研究科で小児内分泌疾患の診療、研究にあたってまいりました。大学では成長障害や肥満、糖尿病をはじめ、広く小児の内分泌疾患に携わり、また骨ミネラル代謝に関わる研究を行ってまいりました。仙台市立病院では若い先生方に刺激を受けながら、日々小児科医として仕事をやる喜びを感じております。当院でも自分の専門性を生かして、小児内分泌疾患の診療を行いたいと考えておりますので、お気軽にご相談いただければと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



小児科医長 本間 貴士

2019年4月に宮城県立こども病院総合診療科・消化器科より異動して参りました。

平成21年に東北大学を卒業し、初期研修・後期研修を仙台赤十字病院で行いました。その後東北大学病院、宮城県立こども病院、石巻赤十字病院、気仙沼市立病院、山形県立中央病院で勤務し、平成28年から平成31年まで宮城県立こども病院消化器科で小児消化器疾患を中心に診療させて頂きました。当院小児科でも、宮城県立こども病院と連携して小児消化器疾患の診療に当たりたいと考えております。微力ながら地域の先生方と連携させて頂き、こども達の健康に貢献できるように努力していきたいと思っております。ご指導の程よろしくお願い致します。



小児科医長 島 彦仁

2019年4月に着任いたしました。2009年に東北大学を卒業し、岩手県立中央病院での初期研修の後、同院小児科、宮城県立こども病院、東北大学病院、いわき市立総合磐城共立病院（現・いわき市医療センター）での後期研修を行いました。

その後、国立成育医療研究センターの分子内分泌研究部で2年半研究させて頂き、東北大学病院での勤務を経て、この度市立病院で勤務することとなりました。

仙台市立病院では、近隣の先生方からのご紹介を頂き、多くの救急症例を経験させて頂いております。早く業務になれ、地域の医療に少しでも貢献出来よう努力して参ります。不慣れな点が多くご迷惑をおかけする事が多いかと存じますが、今後ともご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



麻酔科医長 大場 瑠璃

4月に東北大学病院より着任いたしました。平成21年に秋田大学を卒業後、仙台医療センターで初期研修を行い、登米市民病院で3年間内科診療に従事した後東北大学麻酔科に入局いたしました。

入局後は大学病院の他、東北労災病院、東北公済病院、大崎市民病院、宮城県立こども病院で勤務してまいりました。各診療科が揃った当院ではさまざまな麻酔を経験できると同時に、臨時手術も多く、今までの経験を総動員して診療に当たる機会が多く、大変勉強になる毎日です。

麻酔科という診療科の特性上、登録医の先生方と直接関わることは少ないと思っておりますが、一つ一つの症例を丁寧に取り組むことを心掛けておりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

# 医師異動のお知らせ

## 採用

3月1日付  
外科医長 関根 祐樹 (セキネ コウキ)

4月1日付  
内科部長 山本 多恵 (ヤマモト タエ)  
内科医長 太田 一成 (オオタ カズシゲ)  
神経内科レジデント 大野 亮之 (オノ アキユキ)  
血液内科医長 猪倉 恭子 (イノクラ キョウコ)  
心臓血管外科医員 石澤 愛 (イシザワ アイ)  
外科医長 櫻井 直 (サクライ タダシ)  
外科医員 谷内 亜衣 (ヤナイ アイ)  
脳神経外科医長 斎藤 秀夫 (サイトウ ヒデオ)  
整形外科レジデント 吉村 広志 (ヨシムラ ヒロシ)  
精神科医員 佐藤 ことすけ (サトウ コスエ)  
精神科医員 遠藤 愛子 (エンドウ アイコ)  
小児科医長 藤原 幾磨 (フジワラ イクマ)  
小児科医員 本間 貴士 (ホンマ タカシ)  
小児科医長 島 彦仁 (シマ ヒロヒト)  
小児科医員 加藤 歩 (カトウ アユム)  
小児科レジデント 齋藤 幸子 (サイトウ ヤスコ)  
小児科レジデント 吉田 一麦 (ヨシダ イズミ)  
小児科レジデント 成重 勇太 (ナリシゲ ユウタ)  
産婦人科医員 榎木実佳子 (エノキ ミカコ)  
産婦人科レジデント 奥隅 沙紀 (オウズミ サキ)  
麻酔科医長 大場 瑠璃 (オオバ ルリ)  
麻酔科医員 橋本 航 (ハシモト ワタル)  
救急科レジデント 伊藤 優太 (イトウ ユウタ)  
7月1日付  
麻酔科レジデント 堀江 栄之 (ホリエ ヒデオキ)  
耳鼻いんこう科レジデント  
山内 康成 (ヤマウチ ヤスナリ)  
役職変更 (\*が変更になりました)  
4月1日付  
副院長 八木 哲夫 (ヤギ テツオ)  
兼 診療部長\*  
兼 循環器内科部長事務取扱\*  
兼 皮膚科部長事務取扱\*  
兼 歯科口腔外科部長事務取扱\*  
医員から医長へ  
4月1日付  
精神科医長 和田 努 (ワダ ツトム)  
婦人科医長 赤石 美穂 (アカシ ミホ)  
病理診断科医長 佐藤 直実 (サトウ ナオミ)  
レジデントから医員へ  
4月1日付  
消化器内科医員 大山 秀晃 (オオヤマ ヒデアキ)  
消化器内科医員 平塚 敬士 (ヒラツカ タカシ)  
産婦人科医員 仲野 靖弘 (ナカノ ヤスヒロ)  
初期研修医  
4月1日付  
神山 信樹 (コウヤマ ノブキ)  
寺田 岳史 (テラダ タケシ)  
増澤 太郎 (マサザワ タロウ)  
小野 貴寛 (オノ タカヒロ)  
堀部 将 (ホリベ ショウ)  
工藤 秀将 (クドウ ヒデマサ)  
齋藤 永一郎 (サイトウ エイチロウ)  
諸田 直哉 (モロタ ナオヤ)  
千種 峻平 (チクサ シュンペイ)  
谷本 広太 (タニモト コウタ)  
島岡 佑典 (シマオカ ユウスケ)  
梶野真莉子 (カジノ マリコ)  
高橋 昂暉 (タカハシ コウキ)  
野村 侑輝 (ノムラ ユウキ)  
上原 俊也 (ウエハラ トシヤ)

## 退職

2月28日付  
外科医長 河村圭一郎 (カムラ ケイチロウ)

3月31日付  
内科部長 秋保 直樹 (アキウ ナオキ)  
消化器内科医長 境 吉孝 (サカイ ヨシタカ)  
消化器内科医員 矢野 恒太 (ヤノ コウタ)  
消化器内科医員 尾形 洋平 (オカタ ヨウヘイ)  
消化器内科レジデント 大山 秀晃 (オオヤマ ヒデアキ)  
消化器内科レジデント 平塚 敬士 (ヒラツカ タカシ)  
循環器内科医員 鈴木 啓資 (スズキ ケイスケ)  
循環器内科医員 井筒 琢磨 (イツツ タクマ)  
循環器内科専攻医 伏見 八重 (エヒハラ ヤエ)  
血液内科医員 氷室 真仁 (ヒムロ マサヒト)  
心臓血管外科医員 中井 信吾 (ナカイ シンゴ)  
外科医長 菊池 寛 (キクチ ヒロシ)  
外科レジデント 目黒 了 (メクロ サトル)  
外科レジデント 茂住 武尊 (モズミ タケル)  
整形外科レジデント 佐藤 雄紀 (サトウ ユウキ)  
精神科医員 松本 佑 (マツキ タスク)  
精神科医員 渋谷 嘉成 (シブヤ ヨシナリ)  
小児科医長 小野 頼母 (オノ タノモ)  
小児科医員 星 雄介 (ホシ ユウスケ)  
小児科医員 梅津有紀子 (ウメツ ユキコ)  
小児科レジデント 川嶋 有朋 (カワシマ アルトモ)  
小児科レジデント 山田 瑛子 (ヤマタ エイコ)  
小児科レジデント 崔 裕貴 (サイ ユウキ)  
熊坂 衣織 (クマサカ イオ)  
佐藤 太郎 (サトウ タロウ)  
産婦人科レジデント 仲野 靖弘 (ナカノ ヤスヒロ)  
産婦人科レジデント 佐藤友里恵 (サトウ ユリエ)  
産婦人科レジデント 新倉詩央香 (ニイクラ ショウカ)  
麻酔科医長 東海林秀幸 (トウカイリン ヒデオキ)  
麻酔科医員 黒瀧 健二 (クロタキ ケンジ)  
麻酔科レジデント 大山 萌 (オオヤマ モエ)  
清水 尚 (シミズ ナオキ)  
山本 尚輝 (ヤマモト ナオキ)  
佐藤 寿亮 (サトウ トシミツ)  
遠藤 卓人 (エンドウ タクト)  
潮川優里恵 (セガワ ユリエ)  
八尾 健 (ヤカメ ケン)  
目野 晃光 (メノ アキミツ)  
寺嶋 祥 (テラジマ ショウ)  
岡田 誉元 (オカダ ヨシモト)  
野地 悠太 (ノチ ユウタ)  
駒村 寛 (コマムラ ヒロシ)  
5月31日付  
皮膚科 鍵本 香子 (カギモト キョウコ)  
6月30日付  
麻酔科レジデント 佐々木亜美 (ササキ アミ)  
救急科レジデント 伊藤 優太 (イトウ ユウタ)  
耳鼻いんこう科レジデント 長谷川航世 (ハセガワ コウセイ)

# 臨床指標 (クリニカルインディケーター) を公表しています。

市民から選ばれる病院、地域の医療機関から頼りにされる病院を目指し、臨床指標 (クリニカルインディケーター) を作成し、公表することとしました。

臨床指標は病院の機能や診療の状況など医療の質を定量的・客観的に評価するための指標であり、臨床指標の分析を通じて各病院が診療プロセス等の改善に役立てることや、臨床指標を基に患者さんが病院を選択することができるようになるため、医療の質の向上につながるものと期待されています。

今回公表した臨床指標には、地域連携や医療安全など15分野66項目に関する平成29年度の実績を掲載していますので、是非ご覧ください。

## 【当院ウェブサイトの掲載先】

仙台市立病院トップ>病院案内>臨床指標 (クリニカルインディケーター)

URL : [https://hospital.city.sendai.jp/info/臨床指標\(クリニカルインディケーター\).html](https://hospital.city.sendai.jp/info/臨床指標(クリニカルインディケーター).html)

※DPCデータによる病院指標についても掲載しています。

仙台市立病院トップ>病院案内>DPCデータによる病院指標

URL : [https://hospital.city.sendai.jp/info/shihyo\\_an-nai.html](https://hospital.city.sendai.jp/info/shihyo_an-nai.html)

# 仙台市立病院医学雑誌 第38巻を発行しました。

当院では、院内の学術活動の促進のため、医師、コメディカルによる投稿論文や業績等をまとめた医学雑誌を毎年発行しています。

第38巻では、原著2編、症例報告6編、コメディカルレポート4編の他、救急センター症例検討会記録、著者・学術論文・学会報告、院内剖検記録等を収載していますので、是非ご覧ください。

## 【当院ウェブサイトの掲載先】

仙台市立病院トップ>医療機関の皆様へ>学術活動

URL : <https://hospital.city.sendai.jp/concern/gaku-lyutu38.html>

# スマイルリレー

Smile19  
仙台ハーフマラソン  
脳神経内科  
樋口じゅん



震災復興の一環で仙台ハーフマラソンが市民マラソンになり、これを目標にできる限り走っています。

4年前にアキレス腱を切ったから、足の痛みが改善せずしばらく出場できませんでしたが、

2018年から、パーソナルトレーナーに指導をいただき2019年は久しぶりにハーフマラソンにエントリーできました。スタートで高校の後輩にばったり会いました。

体が許さかぎり、楽しく走りたいです。気持ちが落ち込むときも、2km位走るとふっきれるのがいいです。今日は走れるかな、と気温と雨を気にするようになりました。



Pass the baton 次号は、糖尿病・代謝内科の樋尾好徳先生です。

# 【医療連携に関する状況】

## 紹介率

3月 79.9%  
4月 79.3%  
5月 78.3%  
6月 78.0%

## 逆紹介率

3月 101.9%  
4月 91.7%  
5月 89.4%  
6月 87.0%

医療連携に関するご意見やご要望等がございましたら、医療連携室までお寄せ下さい。  
TEL 022-308-9920 (直通)





小児科を除くすべての診療科が紹介・予約制外来となります  
(受診には、診療情報提供書(紹介状)と診療予約が必要です)

診療科	受付終了	月	火	水	木	金
内科						
新患 再来	11:00	山本 多恵	太田 一成	猪倉 恭子	奥田 光崇	八重柏 政宏
		八重柏 政宏	芦野 有悟	秋保 直樹	竹内 陽一	突田 真紀子
		【血液】山本(譲) 【腎臓】竹内	【血液】猪倉	【血液】突田 【呼吸器】二瓶 【腎臓】山本(多)	【血液】山本(譲) 【呼吸器】担当医	【呼吸器】芦野(午後) 【腎臓】秋保 【腎臓】太田
糖尿病・代謝内科						
新患/再来 専門再来	11:00	田中 満美子	檜尾 好徳	山田 高弘	田中 満美子	山田 高弘
		檜尾 好徳	山田 高弘	田中 満美子	檜尾 好徳	檜尾 好徳
消化器内科						
新患 再来	11:00	菊地 達也(奇数週) 野村 栄樹(偶数週)	川村 昌司	鈴木 範明	長崎 太	平塚 敬士(奇数週) 大山 秀晃(偶数週)
		鈴木 範明	平塚 敬士 佐藤 伊佐雄	長崎 太 野村 栄樹 高橋 早友未	川村 昌司 鈴木 範明 大山 秀晃	菊地 達也 長崎 太 佐藤 公子
循環器内科						
新患 再来 専門再来	11:00	佐藤 弘和	山科 順裕	青木 恒介	石田 明彦	三引 義明 中川 孝
		石田 明彦 佐藤 英二(午後)	八木 哲夫	三引 義明	佐藤 英二	三引 義明 中川 孝
		【不整脈】八木 哲夫 9:00~	【A-PM-カ】石田 明彦 13:00~	【不整脈】佐藤 弘和 9:00~		
脳神経内科						
新患 再来	11:00	樋口 じゅん	遠藤 薫	大野 堯之	樋口 じゅん	小川 諒
		小川 諒	大野 堯之	小川 諒	遠藤 薫	樋口 じゅん
外科 (手術:月・水・金)						
新患 再来	11:00	関口 悟 櫻井 遊(午後) 谷内 亜衣(午後)	櫻井 遊 川嶋 和樹 谷内 亜衣(午後)	佐山 淳造 櫻井 遊 瓶子 隆弘 谷内 亜衣	佐山 淳造 貝羽 義浩 中村 崇宣	紹介外来(新患) 櫻井 直 米田 海
		渡辺 徹雄	渡辺 徹雄	阿部 博男 入江 太一 佐々木 大蔵	関根 祐樹	外山 秀司 入江 太一 猪苗代 敬 野口 森幸
心臓血管外科						
整形外科 (手術:火・木・金)						
形成外科 (手術:月・木前)						
脳神経外科 (手術:月・金前)						
小児科						
新患 再来	11:00	刈部 博 斎藤 秀夫 高橋 俊成 島 彦仁 本間 貴士	刈部 博 成澤 あゆみ 藤原 幾磨 新田 恩 北村 太郎	刈部 博 成澤 あゆみ 大浦 敏博 新妻 創 新田 恩	刈部 博 斎藤 秀夫 藤原 幾磨 守谷 充司 高橋 俊成	刈部 博 斎藤 秀夫 新妻 創 島 彦仁 本間 貴士
		【先天代謝】大浦 【神経】北村 【内分泌】藤原	【神経】守谷 【腎】新妻	【神経】守谷 【腎】高橋	【循環器】村田・新田 【神経】北村 【1週注】高柳 注:1週が休日の場合は3週	【発達支援】加藤 【神経】守谷
産婦人科 (手術:月・水・金)						
新患 再来 専門再来	11:00	早坂 篤 今井 紀昭 応援医師	大槻 健郎 早坂 篤 今井 紀昭	大槻 健郎 早坂 篤 今井/宇賀神	早坂 篤 応援医師 宇賀神 智久	大槻 健郎 今井 紀昭 宇賀神 智久
		宇賀神 智久	赤石 美穂 羽根田 健	担当医	大槻 健郎	早坂 篤
		羽根田 健 栃木 実佳子	笹瀬 亜弥 仲野 靖弘	羽根田 健 担当医	今井 紀昭 宮副 美奈子	赤石 美穂 平山 亜由子
耳鼻いんこう科 (手術:月・水・金)						
眼科 (手術:月・火・木)						
皮膚科 (手術:木)						
泌尿器科 (手術:火・木)						
放射線科						
麻酔科・緩和ケア外来 (ペインクリニック)						
歯科口腔外科 (手術:水)						
精神科						

※再来のみです。当面、新患のご紹介はお受けしておりません。  
※新患及び再来の受付開始時間は8時30分(形成外科は12時30分)からとなっております(終了時間は診療科によって異なりますので、ご注意ください)。  
※休診日は、土曜・日曜・祝日(振替休日を含む)、年末年始(当該年の12月29日~翌年の1月3日)となります。

救急の場合は、Tel (022) 308-7111 (代表) にお電話いただき、「救急センター外来へ」とお伝えください。